



野底小学校だより
令和7年
夏休み前号

野小っ子



〔連絡先〕
住所：石垣市字野底138番地
TEL：0980-89-2144
FAX：0980-89-2079
Email:nosoko-s@ishigaki.ed.jp



ヤッホッホ！夏休み 各家庭で充実した夏休みを！

令和7年度が4月9日（1年生：10日）にスタートし、早いもので一学期が18日で終了します。あっという間の4ヶ月間だったと思います。保護者の皆さま、地域の方々におかれましては学校・学年・学級へのご協力、ご支援をいただき、本当にありがとうございました。

一学期を振り返ると、子供たちは、それぞれの目標（自己記録更新）に向けてよくがんばり、その子なりの成長をしてくれたのではないかと思います。もう少し頑張らなければならない点もあるかもしれませんが、まずは、一学期のがんばり（努力）を認め、励ましていただきたいと思います。保護者や教師の見取りと価値づけ（がんばったことやその過程を認めること）が、子供たちの自己肯定感や自己有用感を高め、今後のやる気にもつながります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は、40日間の夏休みになります。ご家庭でも夏休みの過ごし方についての確認や話し合いをしていただき、楽しく健康・安全に夏休みを満喫できるように願っています。

8月28日（木）始業式、みんな元気な顔で会えることを職員一同楽しみにしています。

【お知らせ】

☆8/6～8/8は、学校閉庁日となっています。体育館等の学校施設は、利用できません。ご承知おきください。

①くしちゃいけない大切な命

②いていかない知らない人

③やっていけない悪いこと

④すんでやろう良いことを

⑤みんなで、元気にあいましょう！

あなたが考える
悪いことって何？
良いことって何？



【6月・7月 野小っ子学びの姿】



【平和集会 ～日常の平和の尊さを考える～】

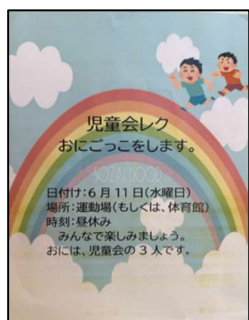
本校では、平和月間の取り組みとして、6月24日（火）3校時に平和集会を開き、全校児童で「平和について」考えました。平和教育担当の先生から、沖縄戦の歴史や慰霊の日の意味について学び、この日に込められた想いと、現在の平和な日常の尊さについて深く考える機会となりました。

集会の中で、児童による平和の詩の朗読と「月桃」の合唱が行われ、平和を願う子供たちの声が響きました。

平和月間中、幼稚園や小学校の各学級でも「平和」「幸せ」「なかよし」に過ごすには、「自分たちはどうすればいいか」を考える時間を設定し話し合ったり、考えたりしていました。

図書館では、沖縄戦に関する写真パネルを掲示したり、関連する書籍コーナーを設けたりして、命の尊さや個人の尊厳について考え、平和について考えるきっかけやヒントを提供しています。





↑ 児童会がポスターを作成し、全校児童に呼びかけた。

6月11日（水）・児童会の計画・運営によるレク「全校おにごっこ」が体育館で行われました。（初めての試み）子供たちが自分たちで自主的に自治的な活動を考えて「魅力的な学校」づくりをしていこうと実施されました。異年齢の子供たちのつながりが、さらに深まる時間となりました。今後の児童会の活動が楽しみです。

【宿泊体験学習 ～学校とは、違った自然環境で学ぶ～】

6月17日（火）から18日（水）にかけて、石垣青少年の家で宿泊学習を行いました。参加した5・6年生は、名蔵アンパルでのカヌー体験で、マングロープの生い茂る中を仲間と共に息を合わせ、互いに励まし合いながらアンパルの自然を満喫しました。午後には、青少年の家の職員の指導のもとわらを使ってのリースづくり、木や貝殻などを使った製作活動を行いました。夕方には、ごはんとカレーを作りました。火起こしから調理、片付けまで、すべて自分たちで行いました。火が着くまで約45分。粘り強く火きり棒を回転させ、火が着いたときの歓声は忘れられません。できあがったカレーライスを頬張る姿、お代わりする子供たちの満足そうな顔が印象的でした。また、翌日には、前勢岳登山を行いました。1泊2日の宿泊体験学習では、普段経験することのない体験を場所を変え実施する中で、仲間と声を掛け合い、助け合いながら活動することでさらに互いの絆も深まったと思います。



【第2回 百マス計算大会】

24日（火）、学力向上の一環で、基礎学力の定着をねらい本大会が行われました。一人一人が、日頃の取り組みの成果の発揮と自己記録更新をねらい、どの子も真剣に取り組んでいました。解答の早さ、正確さをねらうなど目標はそれぞれです。この力が算数の力の土台となり新しい学びを支えていきます。ぜひ、ご家庭でも確認してください。

【スノーケリング体験～海の豊かさを実感～】

26日（木）、5・6年生がウミショウブ生息海域の観察のためのスノーケリングを学びました。

今回のスノーケリング体験では、講師の大堀健司さん、則子さんからスノーケリングの知識や技能、ウミショウブの観察だけではなく、海底に足を極力つけないことで、生物を踏み荒らしによる環境への負荷の軽減することを学ぶと共に、海で安全に楽しむことや事故を自らの力で防ぐことなども学びました。

浅瀬で使用具の確認や正しい着用と使い方について学んだ後、実際にスノーケリング練習も行い、ウミショウブの観察を行いました。子供たちは、観察中出会う多くの海の生き物にも興味をもちながら、野底の海の豊かさを実感したことと思います。

